



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 堺商事株式会社

コード番号 9967 URL <http://www.sakaitrading.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤水 宏次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 川原 章

TEL 06-6271-9700

四半期報告書提出予定日 平成29年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	25,947	△7.1	452	34.6	382	19.1	257	△3.3
28年3月期第3四半期	27,926	△3.7	336	△16.6	321	△16.5	266	3.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 28百万円 (△73.2%) 28年3月期第3四半期 107百万円 (△60.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	28.39	—
28年3月期第3四半期	29.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,321	6,839	41.0
28年3月期	16,152	6,883	41.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 6,685百万円 28年3月期 6,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年3月期	—	4.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△1.4	600	30.2	360	△4.9	240	△1.0	26.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	10,000,000 株	28年3月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	933,267 株	28年3月期	933,267 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	9,066,733 株	28年3月期3Q	9,066,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用環境が概ね良好な環境を維持したものの、英国のEU離脱問題や米国大統領選の影響等を背景として急激に金融市場が変動する等、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような状況のもと、積極的な営業活動や販売効率の改善、海外事業戦略の強化に取り組みましたが、売上高につきましては、国内法人において輸出向けの合成樹脂の売上が伸び悩んだこと等により、前第3四半期連結累計期間に比べ減収となりました。利益面におきましては、収益化が遅れていたインドネシア製造子会社の販売増加及び生産性の向上に伴い、前第3四半期連結累計期間に比べ営業利益は増益となりました。また、当第3四半期連結会計期間において為替相場が円安に推移したことから為替差益が発生し、第2四半期連結累計期間に計上した為替差損150百万円に対して、当第3四半期連結累計期間の為替差損は21百万円となりました。この結果、前第3四半期連結累計期間に比べ経常利益においても増益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益では非支配株主に帰属する四半期純損失の減少などにより前第3四半期連結累計期間に比べ減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ7.1%減の25,947百万円となり、営業利益は34.6%増の452百万円、経常利益は19.1%増の382百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3.3%減の257百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ168百万円増加して、16,321百万円となりました。増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が234百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ212百万円増加して、9,481百万円となりました。増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が552百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ43百万円減少して、6,839百万円となりました。減少の主な要因は、為替換算調整勘定が198百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、わが国経済は、先進諸国産業構造の変化等不透明な要因も多いことから、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われれます。

このような状況のもとではありますが、当社グループは既存の商権をしっかりと守りながらも、変化をビジネスチャンスと捉え、スピード感を持って、インドネシア製造子会社の収益力強化と他の海外事業の業績の充実に努めるとともに、新市場・新商品の開発や多様化に全力を挙げ、売上の達成に注力いたします。利益面につきましても、今後の為替相場の状況により変動する可能性はありますが、成長分野・成長市場での取扱いを増やすとともに、経営の効率化を推進して利益の確保に努める所存であります。

よって、平成28年11月8日の決算短信で発表の連結業績予想の変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,597,635	2,740,884
受取手形及び売掛金	8,131,181	8,365,391
電子記録債権	813,707	1,008,486
商品及び製品	1,687,554	1,365,725
仕掛品	17,496	17,291
原材料	59,145	116,545
その他	245,094	388,374
貸倒引当金	△1,980	△4,174
流動資産合計	13,549,835	13,998,524
固定資産		
有形固定資産	2,003,059	1,656,368
無形固定資産	63,218	91,188
投資その他の資産		
その他	568,234	619,199
貸倒引当金	△32,076	△44,070
投資その他の資産合計	536,158	575,128
固定資産合計	2,602,436	2,322,685
資産合計	16,152,271	16,321,210
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,949,895	7,502,487
短期借入金	1,227,493	1,212,072
未払法人税等	81,096	52,210
引当金	82,670	46,986
その他	245,596	171,577
流動負債合計	8,586,752	8,985,334
固定負債		
長期借入金	516,899	352,114
退職給付に係る負債	3,376	4,306
その他	161,598	139,622
固定負債合計	681,874	496,042
負債合計	9,268,627	9,481,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,000	820,000
資本剰余金	697,471	697,471
利益剰余金	5,018,836	5,203,678
自己株式	△189,062	△189,062
株主資本合計	6,347,246	6,532,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,420	144,596
繰延ヘッジ損益	1,455	△6,623
為替換算調整勘定	214,371	15,827
その他の包括利益累計額合計	337,247	153,800
非支配株主持分	199,150	153,945
純資産合計	6,883,644	6,839,833
負債純資産合計	16,152,271	16,321,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	27,926,858	25,947,006
売上原価	26,229,266	24,106,338
売上総利益	1,697,592	1,840,667
販売費及び一般管理費	1,361,475	1,388,166
営業利益	336,116	452,500
営業外収益		
受取利息	5,233	3,714
受取配当金	9,861	10,227
作業くず売却益	48,923	—
その他	3,083	2,076
営業外収益合計	67,101	16,017
営業外費用		
支払利息	23,085	18,253
支払保証料	28,439	21,268
売上割引	16,617	15,203
為替差損	11,263	21,596
その他	2,632	9,515
営業外費用合計	82,039	85,837
経常利益	321,179	382,681
税金等調整前四半期純利益	321,179	382,681
法人税等	151,444	139,221
四半期純利益	169,734	243,459
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△96,303	△13,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	266,038	257,375

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	169,734	243,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,445	23,176
繰延ヘッジ損益	487	△8,078
為替換算調整勘定	△72,456	△229,834
その他の包括利益合計	△62,523	△214,736
四半期包括利益	107,211	28,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204,191	73,928
非支配株主に係る四半期包括利益	△96,980	△45,205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。